

2008 年度

科目名 ゼミナールⅠ	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 溝口 健司
授業テーマ 総合的学習の可能性を探る。		
授業の概要と目標 「自己の生きる力を伸ばす」教育的視点と「他者の生きる力を支援する」福祉的視点を融合する形で、総合的学習の可能性を追求する。具体的には、「総合的な学習の時間」などの現場で活用できる発想・知識・技術の獲得、アイデア創出のトレーニング、授業のプランニングなどを実践的活動を交えておこなう。最良の共生の形を達成するには、自然・環境・食に関わる問題の解決がとくに重要な課題となるが、その他の多様な領域にも目を向ける。また、後期には各自の卒業研究の概要を発表する機会を設定する。		
評価方法 積極的な取り組みを評価する。		
テキスト 使用しない。	著者	出版社
参考書 必要に応じて紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 - オリエンテーション - 討論：「生きる力」と「支える力」 - 討論：「生きる意味は何なのか？」 - 討論：「総合的な学習の時間をどうとらえるか？」 - 総合的学習の概要 - プラン(1)立案・提示 - プラン(1)実施の事前調査・準備 - プラン(1)の実践 - プラン(1)実践の検討 - プラン(2)立案・提示 - プラン(2)実施の事前調査・準備 - プラン(2)の実践 - プラン(2)実践の検討 - 討論：「食育」 - 討論：「環境問題」 - プラン(3)立案・提示 - プラン(3)実施の事前調査・準備 - プラン(3)の実践 - プラン(3)実践の検討 - プラン(4)立案・提示 - プラン(4)実施の事前調査・準備 - プラン(4)の実践 - プラン(4)実践の検討 - 卒業研究概要発表(1) - 卒業研究概要発表(2) - 卒業研究概要発表(3) - 卒業研究概要発表(4) - 卒業研究概要発表(5) - 総括と展望		